

【22_341技術系メルマガ】MT4チャートとその他アプリでの『見え方』の違い

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

人によって、どんな手段でチャートを見ているかはそれぞれだと思います。

PCのMT4複数チャートなどを常時表示してチェックできるのが理想かもしれませんが

例えば現実問題として、仕事の合間にチャートを見るのであれば

どうしても小さな携帯の画面からアプリでチェックするしかない人もいるでしょう。

時間帯を気にせずトレードするのであれば、このような人が多いと思います。

この話は、これまでに何度かメルマガでも題材として扱ったことがあります

やはりこの問題で悩んでいる人は多いようですね。

▼質問はコチラ▼

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/2022-12-08.png

そこで今回は改めて、僕なりにどんな対処をしていけばよいのかをまとめて行こうと思います。

┌
└─ ■ 『仕組み』と『慣れ』で埋めて行く

結論から言うと対応方法は2つあり、それらについてはそれぞれ過去のメルマガで言及したことがあります。

一つ目は、『アプリの中でのインジケータ表示を工夫する(【273】通目参照)』です。

これは、用いているインジケータの種類によっては対応が難しい人もいますが
僕のように特に凝った設定があるわけではないMAなどを使っているだけの人ならば
『本来上位の時間足に表示されるMA』を下位時間足に表示する、などで
取るべき情報をひとつのチャートに“ある程度まで”はまとめる事が出来ます。

詳しくは、該当ナンバーのメルマガを確認して頂きたいのですが

例えば僕の場合、過去のメルマガでも伝えているように

エントリーのセットアップとして『M15/40-50MAとM5/100MAの同時タッチ』に注目しています。

しかし、携帯でそのタッチの連動をチェックしようとすると、毎回M5足とM15足の表示を

コロコロ変えないといけないのが煩わしいので、M5足にM15足/40-50MA相当(多少違う)の
120-150MAを表示しています。

質問者さんが書かれているように、H1/20MA相当のMAを下位足に表示するのもひとつの手段
ですね。

ですが、これはあくまで仕組み(主にチャート表示)をある程度改善するだけなので、これだけで
は完全な対処とは言えません。

そこで次に行うのは、そもそもの『異なるチャート表示』に慣れる事。

これは、日常の検証と同じように数をこなして慣れることが大事なので、一朝一夕で身につけら
れる手軽さはありません。

ですが、『仕組みの改善』と組み合わせることで、出先での携帯分析であっても精度よく分析がで
きるようになります。

実際昔僕がトレーニングとしてやっていたのは、普段PCで見ているチャートを携帯でも時間足毎
にスクショしておき

両方のチャートを対比しながら、敢えて同じように分析を行うという方法です。

一見、同じ分析をしているので二度手間っぽく見えるかもしれませんが

異なる見え方をするチャートでも『同じ結論』を導き出せることが重要なので

これによって分析とチャートの見え方の違いに『慣れる』というスキルを身につけることができます。

何事も「これ、どうしたらいいかな」と壁にぶつかった時こそが、自分をブレイクスルーさせるためのキッカケになるので

今回の件のように、『どうしたら解決できるか』を考え、実践するようになっていきましょう。